国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和５年８月３１日
東 北 地 方 整 備 局

令和５年度　東北地方整備局入札監視委員会 総会及び第一部会第１回定例会議を開催しました

―　審議概要を公表します　―

【総会】令和５年７月１９日(水)１３：１５～１３：４５
　審議概要は資料１参照

【定例会議】令和５年７月１９日(水)１４：００～１６：００
　審議概要は資料２参照

○入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に基づき設置された、学識経験者等で構成される第三者機関で、次に掲げる事務を行う
- 地方整備局発注の工事、建設コンサルタント業務等、役務及び物品の製造等に関し、入札・契約手続きの運用状況等についての報告を受ける
- 抽出案件の審議を行い、意見の具申または勧告を行う
- 入札・契約手続き等に係る再苦情の処理を行う

（発 表 記 者 会）
　宮城県政記者会、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

（問い合わせ先）
　東北地方整備局　入札監視委員会事務局
　　電話　０２２－２２５－２１７１（代表）
　　入札契約監査官　　鈴木　達也　（内線２２２０）

資料1

東北地方整備局　入札監視委員会　総会　審議概要

開催日及び場所

令和5年7月19日（水）13時15分～13時45分

仙台同庁舎B棟2階　共用第1会議室

審議概要

〇委員長選出

〇委員長代理の指名

〇各部会委員の指名

〇報告（令和5年度東北地方整備局の事業概要）

委員名簿

委　員　長 （第一部会）	西村（にしむら）　修（おさむ）	東北大学大学院　工学研究科　教授
委員長代理 （第二部会）	砂田（すなだ）　洋志（ひろし）	山形大学　人文社会科学部　教授
委　　員 （第一部会）	赤石（あかいし）　雅英（まさひで）	公認会計士、税理士
委　　員 （第一部会）	及川（おいかわ）　雄介（ゆうすけ）	弁護士
委　　員 （第一部会）	嘉藤（かとう）　明美（あけみ）	（株）鐘崎　代表取締役社長
委　　員 （第二部会）	河井（かわい）　正（ただし）	東北工業大学　工学部　教授
委　　員 （第二部会）	真田（さなだ）　昌行（まさゆき）	弁護士

（委員名は役職、部会毎に五十音順・敬称略）

委員会には二つの部会を設置し、第一部会では港湾空港関係事務以外について

第二部会では港湾空港関係事務について、それぞれ審議を行う

資料2

東北地方整備局　入札監視委員会（第一部会）　審議概要

<table>
<tr><td>開催日及び場所</td><td colspan="3">令和5年7月19日（水）14時00分～16時00分
仙台同庁舎B棟12階　大会議室</td></tr>
<tr><td>委　　員</td><td colspan="3">部会長　西村（にしむら） 修（おさむ）　東北大学大学院　工学研究科　教授
部会長代理　赤石（あかいし） 雅英（まさひで）　公認会計士、税理士
委員　及川（おいかわ） 雄介（ゆうすけ）　弁護士
委員　嘉藤（かとう） 明美（あけみ）　（株）鐘崎　代表取締役社長</td></tr>
<tr><td>審議対象期間</td><td colspan="3">令和4年10月1日～令和5年3月31日</td></tr>
<tr><td>審議案件</td><td>総件数</td><td>9件</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="6"></td><td rowspan="5">工　　事</td><td></td><td>6件</td><td rowspan="6">審議案件は別紙－1のとおり</td></tr>
<tr><td>一般競争
（政府調達）</td><td>1件</td></tr>
<tr><td>一般競争
（政府調達以外）</td><td>3件</td></tr>
<tr><td>指名競争</td><td>1件</td></tr>
<tr><td>随意契約</td><td>1件</td></tr>
<tr><td>建設コンサルタント業務等</td><td></td><td>2件</td></tr>
<tr><td></td><td>役務・物品等</td><td></td><td>1件</td></tr>
<tr><td>審議における意見・質問、それに対する説明・回答</td><td colspan="3">別紙－2のとおり</td></tr>
<tr><td>委員会による意見の具申または勧告</td><td colspan="3">な し</td></tr>
</table>

別紙－1

抽 出 指 定 工 事 等 一 覧

（第1回定例会議：令和5年7月19日（水））

○ 抽出対象期間：令和4年10月 1日 ～ 令和5年 3月31日

○ 抽出委員名等：赤石委員 令和5年6月1日（木）抽出

工事に係る入札方式別抽出案件一覧　　総契約件数・・・・510件

一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事）

番号	工 事 名	工 事 種 別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契 約 金 額（単位：千円）	落 札 率（単位：%）	備　考
①	国道349号 丸森第2号トンネル工事	一般土木工事	26	13	R5.3.14	（株）不動テトラ	1,441,000	93.0	

一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）

番号	工 事 名	工 事 種 別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契 約 金 額（単位：千円）	落 札 率（単位：%）	備　考
②	南三陸管内遮断機監視制御設備工事	通信設備工事	1	1	R4.10.31	北日本通信（株）	214,500	96.9	
③	関本中地区改良工事	一般土木工事	1	1	R5.3.2	クレハ・林（共）	154,000	98.2	
④	青森地方合同庁舎（22）建築その他改修工事	建築工事	3	3	R4.10.4	（株）藤本建設	85,250	99.2	

指名競争入札方式

番号	工 事 名	工 事 種 別	指名業者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契 約 金 額（単位：千円）	落 札 率（単位：%）	備　考
⑤	酒田河川国道事務所庁舎・附属棟空調設備その他改修工事	暖冷房衛生設備工事	8	4	R5.3.14	（株）新和設備	34,320	95.2	

随意契約方式

番号	工 事 名	工 事 種 別			契約締結日	契約の相手方	契 約 金 額（単位：千円）	落 札 率（単位：%）	備　考
⑥	国道121号 入田沢地区災害応急復旧工事	一般土木工事			R4.10.19	（株）後藤組	88,660	100.0	

建設コンサルタント業務等に係る抽出案件一覧　　総契約件数・・・・347件

簡易公募型プロポーザル方式

番号	業 務 名	業 種 区 分	手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	技術提案書の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契 約 金 額（単位：千円）	落 札 率（単位：%）	備　考
⑧	DX研修用デジタル教材検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	1	1	R4.11.21	DX研修用デジタル教材検討業務日本工営・フォーラムエイト設計共同体	44,704	100.0	

随意契約方式

番号	業 務 名	業 種 区 分			契約締結日	契約の相手方	契 約 金 額（単位：千円）	落 札 率（単位：%）	備　考
⑦	長井ダム管内復旧対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務			R4.11.25	日本工営（株）	25,696	99.6	

役務の提供等及び物品の製造等に係る抽出案件一覧　　総契約件数・・・・194件

企画競争方式

番号	業 務 名	業 務 分 類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契 約 金 額（単位：千円）	落 札 率（単位：%）	備　考
⑨	火山噴火防災減災の広報に係る企画運営ほか業務	役務の提供等	1	1	R4.12.20	（特）土砂災害防止広報センター	3,949	99.2	

1．報告

(1) 工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況
(2) 指名停止等の運用状況
(3) 談合情報等の対応状況
(4) 再度入札における一位不動状況
(5) 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況
(6) 一者応札の発生状況
(7) 不調・不落の発生状況
(8) 高落札率の発生状況

意見・質問	説明・回答
なし	

2．審議

抽出案件	意見・質問	説明・回答
① 国道349号　丸森第2号トンネル工事	競争参加資格を有する業者が26社あるのに、入札した業者が13社になっているのは、参加者を絞り込んだという理解でよいのか。	そのとおりである。 本入札は段階選抜方式を採用しており、一次審査の段階で入札参加業者を絞り込んでいる。
② 南三陸管内遮断機監視制御設備工事	入札参加者が1社しかいなかったが、参加資格要件の拡大など対策は検討しているのか。	競争参加資格要件を満たす業者は相当数有り問題ないと考えているが、今後は特別調査の採用価格の事前公表や見積もり活用も検討していきたい。
	半導体不足が要因となり入札参加者が1社となったとの説明だったが、機器を調達できた業者と出来なかった業者の違いは何か。	採算が合わない、あるいはメーカーから見積もりをもらえなかったという話は聞いたが、メーカーと入札参加者との関係性というところまでは把握していない。
	入札参加者が1社しかいないのに総合評価をする意味はあるのか。	複数業者の参加を想定していたが、結果的に1社応札になったもので、総合評価が不要とはならない。
③ 関本中地区改良工事	入札参加者が1社しかいないが、不参加業者へのヒアリングなどは行ったのか。	利益の出にくい工種だったことと施工箇所が県境を跨ぐことから調整に手間がかかると感じられたのではないかと考えている。
	資格要件として地方生活圏を設定しているのも参加者が少ない要因ではないのか。	同様の参加資格要件で、複数の業者が参加した工事もあった。今後は受注等の状況も見ながら検討していきたい。
	受注したJVはそれぞれ得意分野を持った業者の組み合わせなのか。また、過去にも受注実績はあるのか。	一般的な土木工事の業者で、出資比率に応じた共同企業体である。なお、他工事の受注実績もある。
④ 青森地方合同庁舎（22）建築その他改修工事	調査基準価格未満で入札した業者が追加資料の提出を拒み無効とされているが、その入札価格でやれることについて調べたのか。	ヒアリングはしていないが、追加資料を提出してまで受注する意欲は無かったものと推測している。
	今回の入札無効の業者が、過去に追加資料提出をしなかった事はあったのか。	無かったと記憶している。
	賃上げの実施の加算は実績を評価するのか、それとも今後の実施予定を評価するのか。また、その確認は行うのか。	今後の実施予定についてである。また、その確認も行う。

2．審議

抽出案件	意見・質問	説明・回答
⑤ 酒田河川国道事務所庁舎・附属棟空調設備その他改修工事	一般競争で入札不調になった要因は調べているのか。	ヒアリングしたところ、技術者の配置が難しい時期の発注だったと聞いている。
⑥ 国道121号　入田沢地区災害応急復旧工事	落札率が100%に近い数字になっているが、随意契約における契約額の決め方は。	他の発注方式同様に積算を行い予定価格を決定し、見積合わせを行う。
⑦ DX研修用デジタル教材検討業務	地方整備局毎に発注するよりも、全国ベースでやった方がいいのではないか。また、プロポーザル方式でやるよりも同種業務の実績がある10社で競争させた方が質のいいものが出来るのではないか。	整備局により取組状況や特色のあるコンテンツが違うので、整備局毎にやるべきと考えている。また、類似業務の実績を持つ業者は100社以上あり、より多くの提案を期待してプロポーザル方式としたところである。
	他の整備局では、今回の受注者以外の業者が受注した実績はあるのか。	他地整の受注実績等については確認していない。
	予定価格はどうやって決めているのか。	参加表明社から見積もりを徴収し、その妥当性を確認してそれに公表単価を入れ込んで作成している。
	他の整備局と情報交換を行い、有益なものは共有することはあるのか。	可能な限り情報共有は行っている。
	この業務において、東北地方整備局として特徴的な点を教えてほしい。	コンクリート構造物の実物大の研修施設や、除雪機械関係にARを用いた研修を行うところは特徴かと思う。
⑧ 長井ダム管内復旧対策検討業務	落札率が99．6%となっているが、複数回入札を行ったのか。	見積回数は1回である。随意契約であり、受注者と数量等十分に協議を行い、決まったものと考えている。
⑨ 火山噴火防災減災の広報に係る企画運営ほか業務	企画競争となっているが、随意契約に分類されるという理解でいいのか。	公募を行い参加表明した業者の企画を審査し評価が一番高いものと随意契約を結ぶものである。
	評価表でワークライフバランスの項目が0点となっている。国土交通省として大事な評価項目という意思表示だと思うので、参加者が積極的に取り組むような改善を。	承知した。